

(一般屋内用)

品番 HNB01976W

・器具の施工には電気工事士の資格が必要です。施工は必ず工事店に依頼してください。

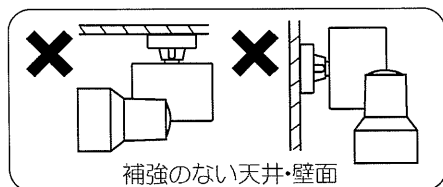
施工説明

工事店様へ、この説明書は保守のためお客様に必ずお渡しください。

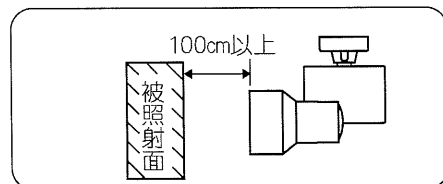
安全に関するご注意

⚠ 警告

- 施工は、取扱説明書にしたがい確実に行う
施工に不備があると火災・感電・落下の原因となります。
- 器具を改造したり、部品交換をしない
火災・感電・落下によるけがのおそれがあります。
- 次のような場所には取付けない 火災・感電・落下によるけがのおそれがあります。
・この器具は壁面・天井取付用器具です。



- 表示された電源電圧AC100V (定格電圧 $\pm 6\%$)・周波数50/60Hzで使用する
指定以外の電源電圧・周波数で使用すると、火災・感電の原因となります。
- 器具と被照射物は100cm以上離す
守らないと、被照射面の変色や火災のおそれがあります。

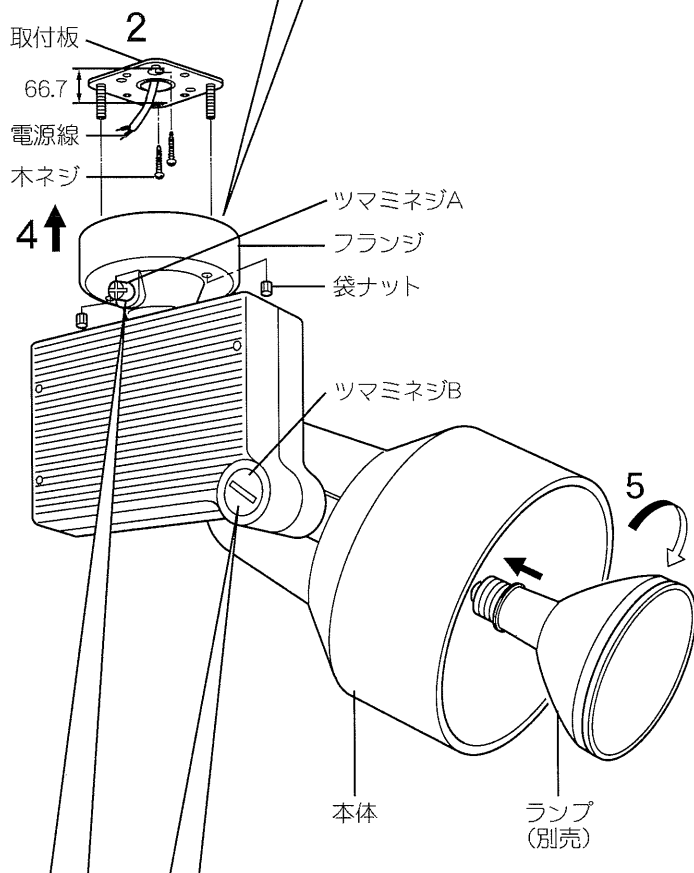
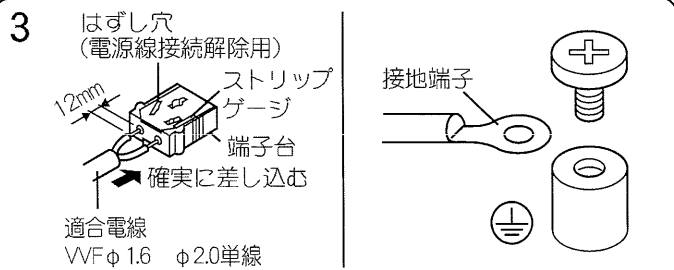


- カーテン等の燃えやすい物の近くには取付けない
被照射物の火災・変色の原因となります。
- ランプは器具に表示されたものを使用する
指定以外のランプを使用すると、火災の原因となります。

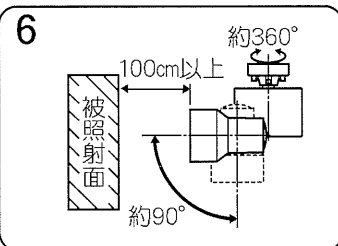
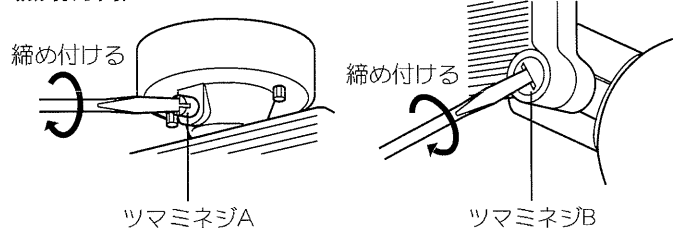
⚠ 注意

- 直射日光の当たる場所、湿気の多い場所、振動のある場所、雨の吹き込みを受ける場所、腐食性ガスの発生する場所では使用しない
火災・感電・サビの原因となります。
- 周囲温度は、5～35℃で使用する
指定以外の周囲温度で使用すると、火災の原因となります。
- 器具を温度の高くなる物（ストーブ・ガスレンジ等）の近くや湿気の発生する場所では使用しない
火災の原因となります。
- インバータライコン（調光器）との併用はできない。
故障の原因となります。

各部のなまえと取付け方



〈照射方向〉



警告

器具と被照射面は100cm以上離す
守らないと、被照射面の変色や火災のおそれがあります。

1. 取付け前の確認

- 器具質量（約1.7kg）および操作力に十分に耐えるよう、取付部の強度を確保する。
不備があると器具落下の原因となります。

2. 取付板を取付ける

- 電源線を取付板の電源穴より引き込む。
- 取付板を付属の木ネジ2本で、補強材のある位置に取付ける。
- ベニア板などの薄い場所へは取付けないでください。
不備があると器具落下の原因となります。

3. 電源線を接続する

- 電源線を差し込み穴の奥まで確実に差し込む。
- 接地端子を使用してD種（第3種）接地工事を行ってください。

接続が不完全な場合、火災・感電の原因となります。

4. フランジを取付ける

- フランジを取付板にはめて袋ナット(2個)で取付ける。

不備がありますと落下の原因となります。

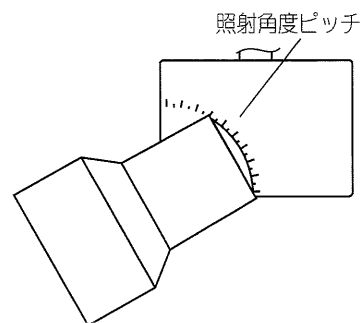
5. ランプ（別売）を確実に取付ける

- ランプを最後まで確実にねじ込む。
- ランプのねじ込みが不十分な場合、落下・故障の原因となります。
すべりやすい手袋はご使用にならないでください。
ゴム手袋のご使用をおすすめします。

6. 照射方向を調整する

- ① ツマミネジAのみをゆるめる。
 - ② 点灯直後に本体を持ち、照射方向を調整する。
 - ③ ツマミネジA、Bを確実に締め付ける。
- 多数の器具の調整は、灯具の照射角度ピッチを
めやすにして行なってください。

- 注) 1.点灯中は高温となりやけどの原因となりますので、
手袋（布製）等をご使用の上、調整してください。
2.回転範囲以上無理に回転させないでください。

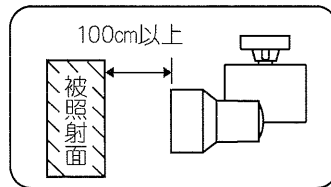


ご使用前にこの取扱説明書を必ずお読みのうえ、正しくお使いください。

安全に関するご注意

⚠ 警告

- 器具を改造したり、部品交換をしない
守らないと、被照射面の変色や火災のおそれがあります。
- 異常を感じた場合、速やかに電源を切る
異常状態が収まったことを確認し、販売店・電気工事店にご相談ください。
- 布や紙など燃えやすいもので覆ったり、かぶせたりしない
火災の原因となります。
- カーテン等の燃えやすい物の近くに取付けない
火災の原因となります。
- 器具と被照射物の距離は、100cm以上離す
守らないと、被照射面の変色や火災のおそれがあります。
- ランプは器具に表示されたものを使用する
指定以外のランプを使用すると、火災の原因となります。



⚠ 注意

- 器具を温度の高くなる物（ストーブ・ガスレンジ等）の近くや湿気の発生する場所では使用しない
火災の原因となります。
- 点灯中や消灯直後はランプやその周辺にさわらない
やけどの原因となります。
- 照明器具には寿命があります。設置して10年経つと、外観に異常がなくても内部の劣化は進行しています。
点検・交換してください。
※使用条件は周囲温度30℃、1日10時間点灯です。
・周囲温度が高い場合・点灯時間が長い場合などは寿命が短くなります。
・1年に1回は「安全チェックシート」に基づき自主点検してください。3年に1回は工事店等の専門家による点検をお受けください。
点検せずに長期間使い続けるとまれに落下・感電・火災などに至る場合があります。

使用上のご注意

- 光の影響を受けやすい商品（毛皮・呉服・絵画等）には、長時間使用しないでください。
変退色の原因となります。
- ラジオ、テレビや赤外線リモコン方式の機器は、照明器具から離してご使用ください。
雑音が入ったり、正常に動作しない場合があります。
- 同時通訳機等の誘導無線をご使用になられる場合、雑音が入る場合があります。
事前に確認し、対策を講じてください。
- 点灯中のランプを消してすぐに電源を入れてから、ランプが始動するまで約15分かかります。

保証について

1. 保証について
この商品の保証期間は1年間です。但し、安定器は3年間です。ランプ等の消耗品は除きます。
詳細は弊社カタログをご参照ください。
2. 保証書について
保証書が必要な場合は、弊社代理店または弊社営業所へお申し出ください。
3. 補修用性能部品(電気部品)の保有期間
弊社はこの照明器具の補修用性能部品（電気部品）を製造打ち切り後、最低6年間保有しています。
性能部品とは、その製品の機能を維持するために必要な部品です。

お手入れ・ランプ交換 ⚠ 注意 必ず電源を切って行ってください。感電・やけどの原因となります。

〈器具の清掃について〉 ・ 汚れを落とす場合は、石けん水にひたしたやわらかい布をよく絞ってふきとり、乾いた布で仕上げてください。



・ シンナーやベンジンなどの揮発性のものでふいたり、殺虫剤をかけたりしないでください。変色・変質の原因となります。

〈ランプ交換について〉 ・ 本体表示にしたがって下記に指定されたランプを使用してください。
・ ランプを交換後も点灯しない場合は、安全のために安定器が動作停止していることがあります。

電源を一旦切ってから再度電源を入れなおしてください。

⚠ 警告 指定以外のランプを使用しますと火災の原因となります。

適合ランプ（指定）	おすすめの交換ランプ
CDM-R 70W PAR30L (E26) 専用	CDM-R70W PAR30L 10° CDM-R70W PAR30L 40°



・ ランプをソケットに最後まで確実にねじ込んでください。
ランプのねじ込みが不十分な場合、落下・故障の原因となります。
すべりやすい手袋はご使用にならないでください。
ゴム手袋のご使用をおすすめします。

⚠ 注意

やけどのおそれあり
点灯中や消灯直後はランプや
その周りにさわらない。